

お客様 各位

メンテナンスマニュアルのご利用について

- 本メンテナンスマニュアルを利用しての修理や調整に伴う事故や破損、またはそれに伴う損害請求や第三者からの賠償請求については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- このメンテナンスマニュアルは難易度の順に☆、☆☆、☆☆☆に区分されており、☆の数が多いほど、難易度が高くなります。難易度を参考にしながら、無理な修理を行わないようご注意ください。
- このメンテナンスマニュアルに記載の内容は、すべて株式会社ニチベイの該当商品についてのもので、他社商品のメンテナンスには使用できません。
- メンテナンスに必要な部品は、弊社製品を使用してください。

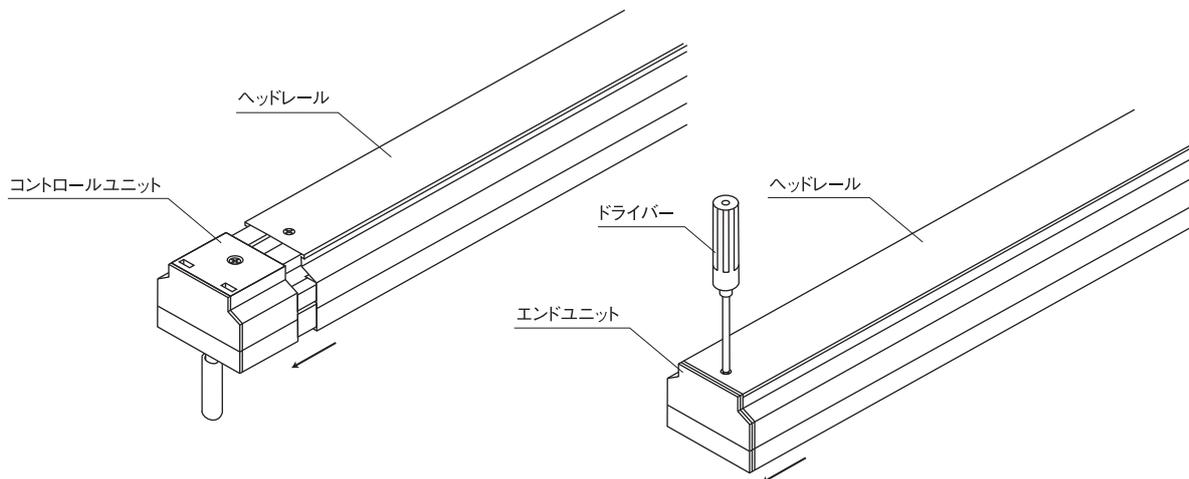
幅詰め方法（片開き、操作側寄せの場合）

■用意する部品：-----

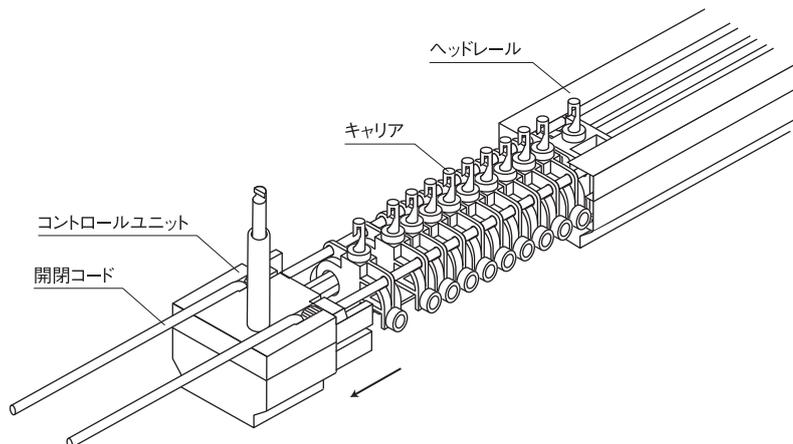
■用意する道具：スケール、ドライバー、金ノコ、電動ドリル（×3.5 mm）、マーカー、ライター

◆幅詰め方法

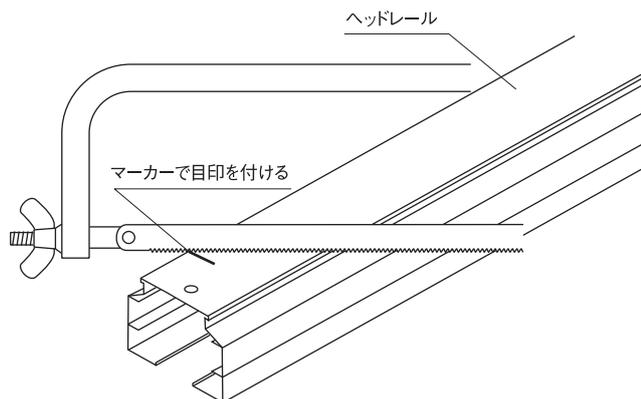
- ① ドライバーでビスを外し、反操作側のエンドユニットと操作側のコントロールユニットをヘッドレールより外します。



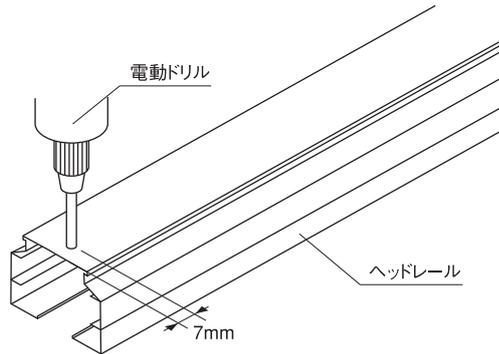
- ② ヘッドレールより中の部品（キャリア）を抜き取ってください。



- ③ エンドユニット側の切断する寸法をマーカーで印し、金ノコでヘッドレールを切断してください。



- ④ 切断したヘッドレールの端より、7mmの位置にエンドユニットをとめる
 穴 (φ 3.5 mm) を電動ドリルであけてください。



※下表を参考に、外すキャリアの数量を算出してください。

■キャリア数使用標準

1. シングルスタイルのキャリア数 (N)

ルーバー幅	商品の購入時期	片開き	両開き	両側開閉操作反対寄せ
127mm	2003年7月1日～	$N = \frac{W-132(127)}{110} + 1$	$N' = \left(\frac{W-132(127)}{110} + 1 \right) \div 2$ $N = N' \times 2$	$N = \frac{W-140}{110} + 1$
100mm	2003年7月1日～	$N = \frac{W-104(99)}{91.5} + 1$	$N' = \left(\frac{W-104(99)}{91.5} + 1 \right) \div 2$ $N = N' \times 2$	$N = \frac{W-114}{91.5} + 1$
	2000年4月16日～ 2003年6月30日	$N = \frac{W-125(115)}{91.5} + 1$	$N' = \left(\frac{W-125(115)}{91.5} + 1 \right) \div 2$ $N = N' \times 2$	
75mm	2003年7月1日～	$N = \frac{W-80(75)}{66.5} + 1$	$N' = \left(\frac{W-80(75)}{66.5} + 1 \right) \div 2$ $N = N' \times 2$	$N = \frac{W-90}{66.5} + 1$
	2000年2月13日～ 2003年6月30日	$N = \frac{W-100(90)}{66.5} + 1$	$N' = \left(\frac{W-100(90)}{66.5} + 1 \right) \div 2$ $N = N' \times 2$	

1. 小数点以下は切り上げとする。
2. 両開きの場合、N' は小数点以下を切り上げし、整数としてからキャリア数 (N) を算出する。
3. 上記のキャリア数のうち、片開き仕様には1個、両開き仕様には2個のマスターキャリアが含まれます。
4. () 内の数字は、連窓仕様の場合。

2. センターレーススタイルのキャリア数 (N1)

片開き キャリア数 (N1) = キャリアC、センターレースキャリアの総数

商品の購入時期	センターレーススタイルのキャリア数 (N1)
2003年7月1日～	$N = \frac{W-104}{40} + 1$
1997年9月1日～ 2003年6月30日	$N = \frac{W-125}{40} + 1$

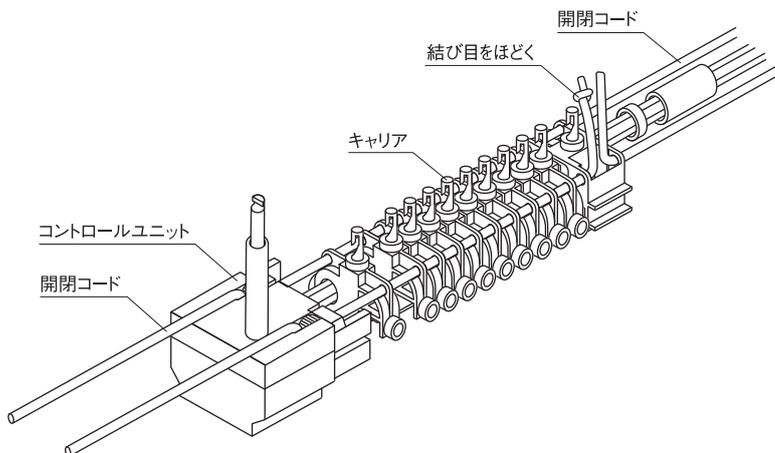
N	キャリア数 (N1)	不透明ルーバーのキャリア数	センターレースルーバーのキャリア数
偶数のとき	N + 1	$\frac{N1 + 1}{2}$	$\frac{N1 - 1}{2}$
奇数のとき	N	$\frac{N1 + 1}{2}$	$\frac{N1 - 1}{2}$

両開き キャリア数 (N1) = キャリアC、センターレースキャリアの総数

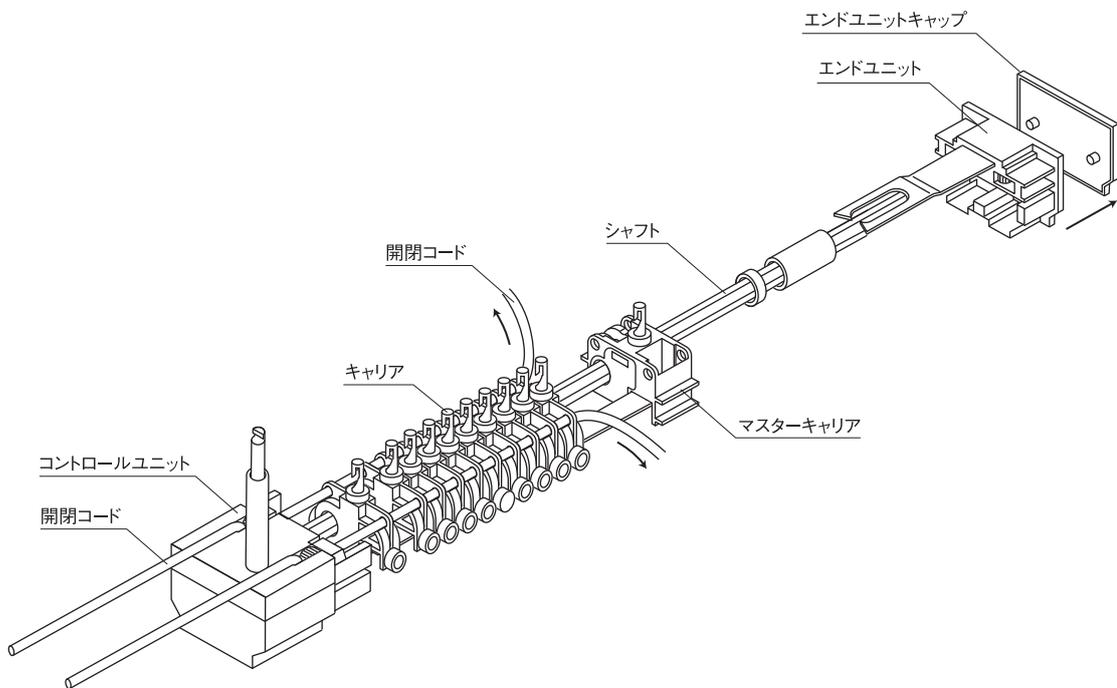
N	キャリア数 (N1)	$\frac{N1 + 1}{2}$	操作側		反操作側	
			不透明ルーバーのキャリア数	センターレースルーバーのキャリア数	不透明ルーバーのキャリア数	センターレースルーバーのキャリア数
偶数のとき	N + 1	偶数のとき	$\frac{N1 + 1}{4}$	$\frac{N1 + 1}{4}$	$\frac{N1 + 1}{4}$	$\frac{N1 - 3}{4}$
奇数のとき	N	奇数のとき	$\frac{N1 - 1}{4}$	$\frac{N1 - 1}{4}$	$\frac{N1 + 3}{4}$	$\frac{N1 - 1}{4}$

1. 小数点以下は切り上げとする。
2. 上記の不透明ルーバーのキャリア数のうち、片開き仕様にはマスターキャリアが1個、両開き仕様には操作側にセンターレースマスターキャリアが1個、反操作側に1個のマスターキャリアが含まれます。
3. 両側開閉操作反対寄せは商品サイズによってNの算出式が違いますので、弊社事業所へお問合せください。

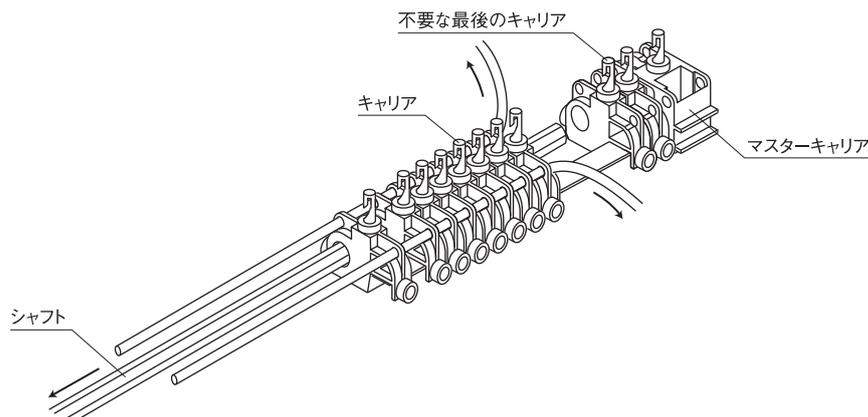
- ⑤ マスターキャリアにある開閉コードの結び目を両方ほどいてください。



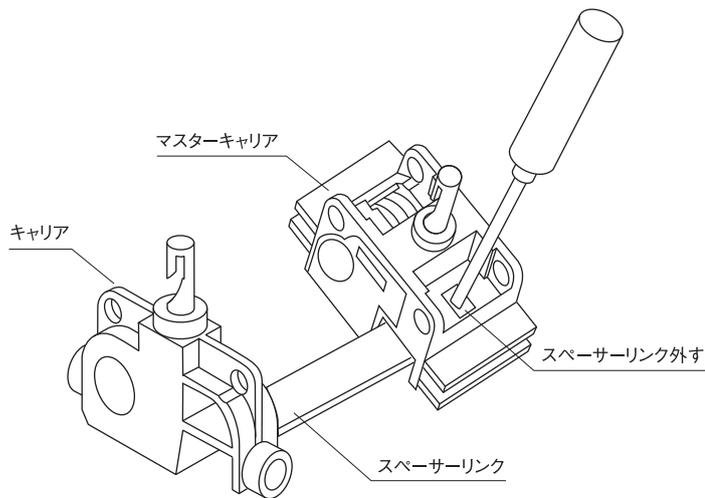
- ⑥ エンドユニットのエンドキャップを外し、開閉コードを抜いてください。



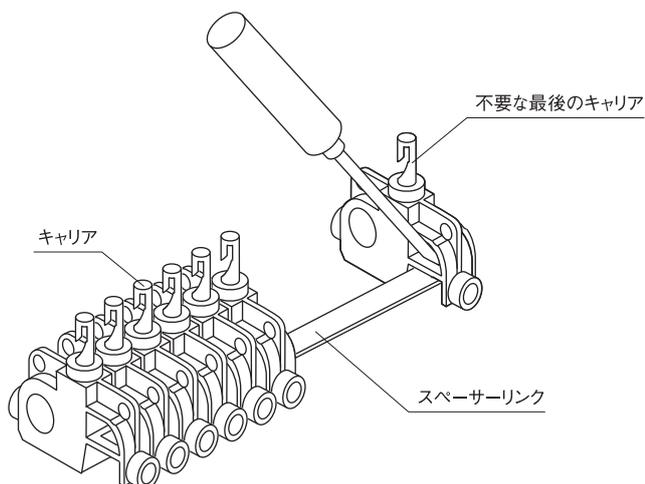
- ⑦ 開閉コードを抜いた後、外すキャリアまで、シャフトを抜いてください。



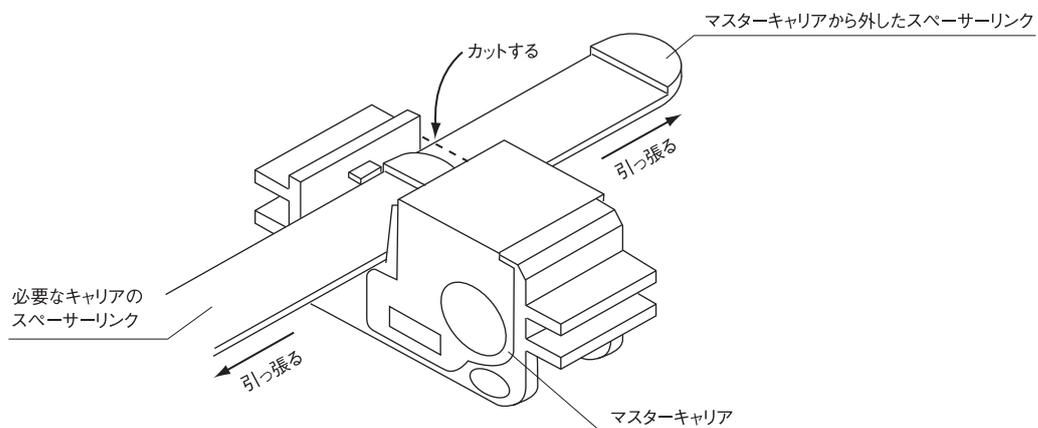
- ⑧ マスターキャリアの裏側にある穴にマイナスドライバー（小）等を差し込みこじるようにしてスペーサーリンクを外してください。



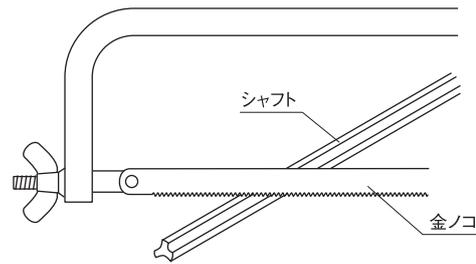
- ⑨ 不要な最後のキャリアより、スペーサーリンクを外し不要なキャリアを取ってください。



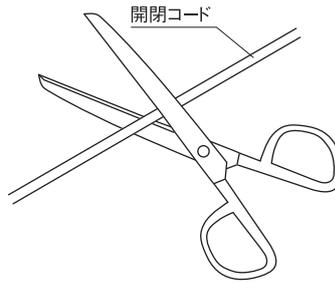
- ⑩ 最初にマスターキャリアから外したスペーサーリンクと必要なキャリアのスペーサーリンクをマスターキャリアに差し込み、カチッと音がするまで引っ張り連結し、出ている部分をカットしてください。



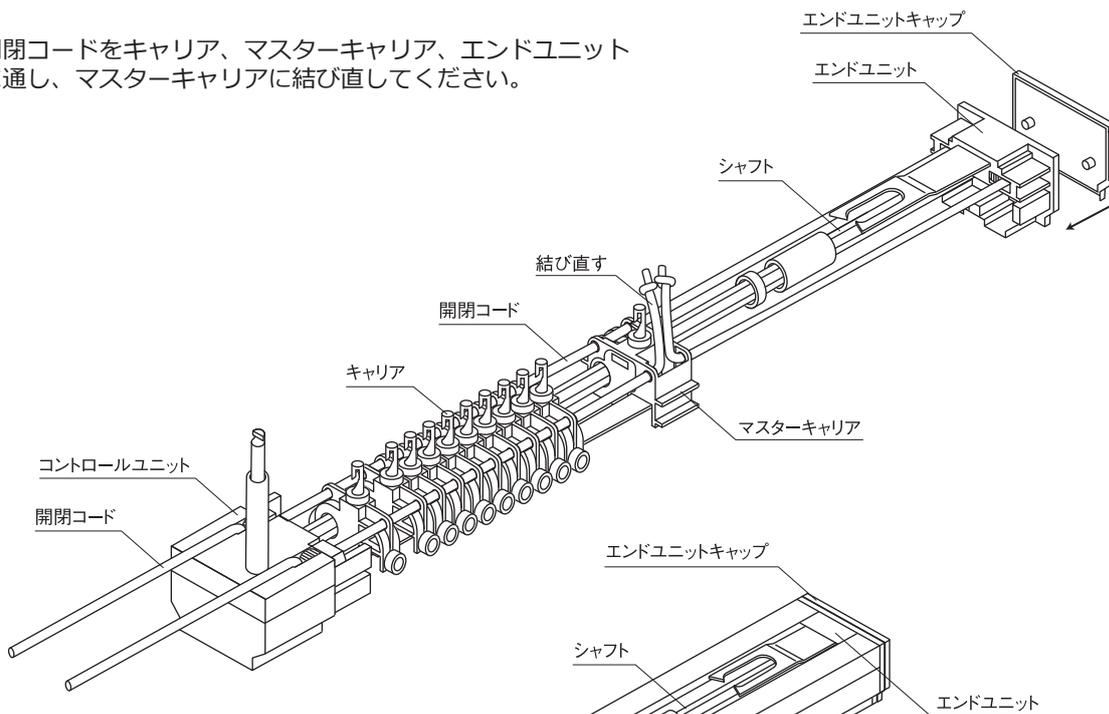
- ⑪ ヘッドレール切断分のシャフトを切断してください。



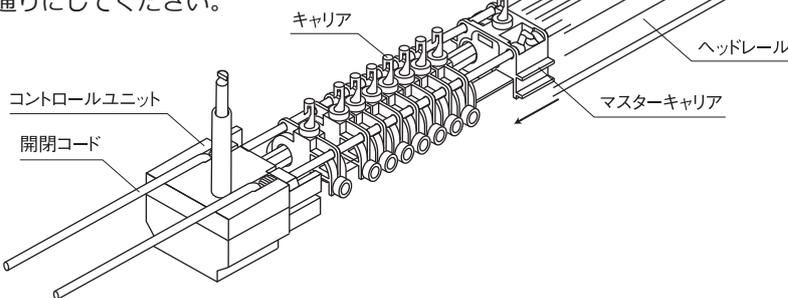
- ⑫ 開閉コードは「切断した寸法×2+20mm」切断し、切断面をライター等であぶり、ほつれ止めをしてください。



- ⑬ 開閉コードをキャリア、マスターキャリア、エンドユニットに通し、マスターキャリアに結び直してください。



- ⑭ ヘッドレールに中身を入れ、元通りにしてください。



注意

外すキャリアの数を必ず確認してください。
また、コントロールユニットとエンドユニットのビス止めをしっかりと行ってください。